



2020-2021

第1484回 Jun.23.2021

No.28

東京新都心ロータリークラブ【未来の奉仕を考えよう】

# Shintoshin Weekly

〒160-0023 新宿区西新宿2-7-2 ハイアットリージェンシー 東京11階  
TEL : 03-3340-3555 FAX : 03-3340-3554  
HP : <http://www.tokyo-shintoshin-rc.org> E-mail : shintoshin-rc@par.odn.ne.jp

会長 大瀧一喜 幹事 佐々木 智 創立 : 1988年9月21日

## 「一年を振り返って」

パストガバナー  
地区R財団委員長 吉田 雅俊

大瀧会長、佐々木幹事、一年間ご苦労様でした。

2020-2021年度は、正にコロナ禍の中でロータリーのニューノーマルを模索する手探りの一年間だったと思います。

例会出席、奉仕活動、親睦というロータリー活動の原点をwithコロナの状況下で如何に行動人(people of action)として実践実行するか問われた年度でもありました。

RI2580地区70ロータリークラブにおきましても、地区補助金の支給対象となった奉仕活動が、コロナ禍の影響により実行できなかったケースも数多く発生いたしました。

また、地区内の70ロータリークラブにおいては、緊急事態宣言時に例会を休会とし、それ以外は月2回程度に間引いてハイブリッド型の例会を実施しているクラブが、大半を占めているようです。

青少年交換についても、今年度は活動を中止いたしました。

当クラブで地区補助金を申請し承認されていたブランドサッカー関連の奉仕活動は、コロナの状況下実施不可として取り下げましたが、実施可能となった折には、是非再度挑戦してほしいと思います。

今年中には、国内のワクチン接種もひと段落しニューノーマルが色々なところで定着していくものと思います。

ライフスタイルやビジネススタイルが大きくパラダイムシフトする中で、ロータリーも好むと好まざるにかかわらず、変化せざるを得ないものと思います。

「不易流行」という言葉があります。「不易流行」とは俳聖・松尾芭蕉が「奥の細道」の旅の中で見出した蕉風俳諧の理念の一つです。

芭蕉の俳論をまとめた書物『去来抄』の中で、「不易流行」に関し以下のように述べています。

「不易を知らざれば基立ちがたく、流行を知らざれば風新たならず」-去来抄-  
つまり、

「良い俳句を作るには、まずは普遍的な俳句の基礎をちゃんと学ぶべし。その上で、時代の変化に対応して新しさも追い求めるべし。

さもなければ、陳腐でツマラナイ句しか作れなくなってしまう。」ということです。

ロータリーも全く同じ事が言えると思います。

「入て学び出でて奉仕せよ。」と申しますが、ロータリーの普遍的本質をきっちり学び、時代の変化に軸足をぶらさず対応し続け、超私の奉仕に至る事がロータリーの理想の姿だと思います。

コロナ禍を契機とし、様々な変化が至る所で起きています。

我が東京新都心ロータリークラブも正に大瀧会長年度から、新時代に対応したロータリークラブを目指して前進し続けていると思います。

変化を変革に導き、伝統的なロータリー精神のもと、結果として将来未来へ通ずる、革新的なロータリー活動を行なって行きましょう。

半場慎一会員・青木隆政会員は2面に掲載

第1484回例会 2021年6月23日(水)

「一年を振り返って」

吉田雅俊会員・半場慎一会員・青木隆政会員

次回のプログラム

第1485回例会 2021年6月30日(水)

「一年を振り返って」

会長 大瀧一喜 幹事 佐々木 智



## 地区公共イメージ向上委員長 半場 慎一

## 「私たちの国際ロータリー第2580地区、70クラブから見た東京新都心ロータリークラブ」

本年は新型コロナウイルス感染症に対応、対策の一年になり、大瀧会長、佐々木幹事、理事会をはじめメンバー全員がロータリークラブの在り方を改めて考えたと思います。

私は入会17年目になります。昨今は地区に委嘱してさまざまな経験と勉強をさせて貰っています。2019-20年度地区クラブ奉仕委員長、今年度公共イメージ向上委員長、次年度地区副幹事を仰せつかりました。

地区の役割は70クラブへRI決議事項やテーマを伝えて、それぞれのクラブがよりアクティブな奉仕活動が出来る様に推奨したり支援をすることです。

また、クラブ連携や分区連携の活動、地区主導活動の際は率先して地区委員会が活動します。地区メンバーのみなさんからは、新都心さんは活況あるね！センスあるね！ゴルフ上手い人が多いね！・・・とよく言われます。

会員増強やwebサイト、財団の話しでは必ず名前があがり見本として紹介されます。またクラブのブランディングの卓話にも呼ばれる様になりました。

東京新都心ロータリークラブは  
地区で「注目されているクラブ」です。

70クラブにはさまざまな問題を抱えている事が分かります。

一番多いのは会員数減少です。地区には339人の東京ロータリークラブから10人のクラブまであります。

そのうち60人以上が8クラブ、30人以下が30クラブあります。

人材や予算など、思うような活動がやりたくても出来ないクラブもあります。注目されている我が新都心に感謝しています。新しく始まったハイブリッド例会など、これからも親睦を大切にSmile & Dream！



## 環境保全委員長 青木 隆政

## 「一年を振り返って」

今年度はコロナ禍で例会含め様々な活動が延期・中止となり、皆さんと顔を合わせてお話が出来た機会が本当に少なくなっていました。

その中でタイミングよく、2件の活動が出来たことは嬉しい限りです。

10月には西新宿小学3年生50名が参加し、SMILE & DREAMガーデンの植栽がリアルに実施ができました。

また先日6月9日には職場見学を行い、真夏日の中汗をかきながら歩き、皆さんと冷たいおそばを食べたのはとてもおいしく感じました。

ワクチン接種が進み、ウイルス感染が落ち着いたならば、皆さんと更に親睦を深めて行きたいと思います。

本年度は大変お世話になりました、次年度も宜しく願いいたします。

